



盲人を癒す

時系列表記、□:場所
 ◎二人の盲人をいやす **ナザレ**(マタイ9:27~31) 29 そこで、イエスが二人の目に触り、「あなたがたの信じているとおりになるように」と言われると、30 二人は目が見えるようになった。イエスは、「このことは、だれにも知らせはいけない」と彼らに厳しくお命じになった。31 しかし、二人は外へ出ると、その地方一帯にイエスのことを言い広めた。

◎ **ベトサイダ**で盲人をいやす **ベトサイダ**(マルコ 8:22~26) 23 イエスは盲人の手を取って、村の外に連れ出し、その目に唾をつけ(聖書協会共同訳:その両目に唾をつけ)、両手をその人の上に置いて、「何か見えるか」とお尋ねになった。...25 そこで、イエスがもう一度両手をその目に当てられると、見ているうちに、すっかり治り、何でもはつきり見えるようになった。26 イエスは、「この村に入つてはいけない」と言つて、その人を家に帰された。

◎ **生まれつきの盲人**をいやす **エルサレム**(ヨハネ 9:1~12/9:13~41) 6 こう言つてから、イエスは地面に唾をし、唾で土をこねてその人の目にお塗りになった。7 そして、「シロアム—『遣わされた者』という意味—の池に行つて洗いなさい」と言われた。そこで、彼は行つて洗い、目が見えるようになり、帰つて来た。...12 人々が「その人はどこにいるのか」と言つると、彼は「知りません」と言つた。

◎ **二人の盲人(バルテイマイ他)**をいやす **エリコ**(マタイ20:29~34、マルコ10:46~52、ルカ18:35~43) マタイ 20:34 イエスが深く憐れんで、その目に触れられると、盲人たちはすぐ見えるようになり、イエスに従つた。

▶ **マルコ 10:52** そこで、イエスは言われた。「行きなさい。あなたの信仰があなたを救つた。」盲人は、すぐ見えるようになり、なお道を進まれるイエスに従つた。

▶ **ルカ 18:42** そこで、イエスは言われた。「見えるようになれ。あなたの信仰があなたを救つた。」43a 盲人はたちまち見えるようになり、神をほめたたえながら、イエスに従つた。

罪と病つて？



「病人に手を置けば治る」この世界は巨大な病める家ですが、キリストは病気を癒し、サタンの奴隷に解放を宣言するために地上に来ました。彼自身の中に健康と力があります。彼は、病める人や悩んでいる人、そして、悪魔の虜になっている人々に命を分け与えました。彼は助けを嘆願する多くの人々自身が病を持っていることを知っていましたが、拒むことなく彼らを癒しました。

キリストの徳(→品性)がこれらの中の貧しい魂の中に入れられるとき、彼らは自分の罪を悟り、多くの人々は身体的な病癖からの癒しと同時に、霊的な病からも癒されたのでした。

癒しを受けた多くのさいなままれていた人々に、キリストは、「あなたは良くなったのだ。もう、罪を犯してはいけない。さもないと、もっと悪いことが起こるかもしれない」(ヨハネ 5:14)と言いました。

こうして主は、病は身体的にも霊的にも神様の法則に背いた結果であることを教えました。

もし人間が最初から創造主の計画に調和して生活していたならば、この世界の大悲劇は存在しなかったであろう。～次世代につなぐ信仰 第13章 医療の学び 1 福音医療伝道者への召し～

⇕ 矛盾??? それとも・・・

ヨハネによる福音書9:2 弟子たちがイエスに尋ねた。「ラビ、この人が生まれつき目が見えないのは、だれが罪を犯したからですか。本人ですか。それとも、両親ですか。」

ヨハネによる福音書9:3 イエスはお答えになった。「本人が罪を犯したからでも、両親が罪を犯したからでもない。神の業がこの人に現れるためである。」

▶▶病=(罪の結果だが)神様の癒しの約束▶▶神様が病人(試練にある人)になさる癒しの業(奇跡)を目の当りに実際に見て、人々が神様の素晴らしさ(ご意志、権威、すばさ)を実感させる一手段として、この人は生まれつき目が見えないのだと、イエスはお答えになられた。

主は、病は身体的にも霊的にも神様の法則に背いた結果であることを教えました(E・G・ホワイト)。

(Iヨハ3:4 他)

罪を犯す者は皆、法にも背くのです。罪とは、法に背くことです。



タイトル(書名)	聖書Navi Active 393128091 章:節 聖句 [検索対象総数: 4 / 聖句等の総数 33250] <i>Jesus Forgives Your Sins!</i> (新共同訳)
マルコによる福音書	2:5 イエスはその人たちの信仰を見て、 中風 の人に、「子よ、あなたの 罪 は赦される」と言われた。 SINS ≠ sin
マルコによる福音書	2:10 人の子が地上で 罪 を赦す権威を持っていて、 中風 の人に言われた。 SINS ≠ sin
マルコによる福音書	2:17 イエスはこれを聞いて言われた。「医者が必要とするのは、丈夫な人ではなく 病人 である。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく 罪人 を招くためである。」 = 罪人 sinners とともに生きるためである
ルカによる福音書	5:24 人の子が地上で 罪を赦す権威 を持っていることを知らせよう。」そして、 中風 の人に、「わたしはあなたに言う。起き上がり、床を担いで家に帰りなさい」と言われた。

罪と病、そして神のみ心

- ☞ その日までは、神は、病気やその他の悪を、神の目的（神の栄光を讃えて聖なるみ名を高く上げること）を果たすために用いられる。
イエスはさまざまに病気や患いを癒すためにイスラエル全土を巡られました。ラザロが病気で死んだ後、彼を死からもよみがえらせました。
→ マタイによる福音書 4：23 イエスはガリラヤ中を回って、**①**諸会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、**②**また、民衆のありとあらゆる病気や患いをいやされた。

患う→串(=不思議なこと=奇(くす)し、神秘的[靈妙])+心

- ☞ 神は罪の裁き(≡懲らしめ)の方法として、病気を用いられた。
1. ウジヤ王は重い皮膚病(ハンセン病)に侵されました(歴代誌下 26:19)
2. ネブカデネザルは、「いと高き方が人間の国を支配される」ことを理解するまで、気がおかしくなった(ダニエル4章)
3. ヘロデは、神に栄光を帰さなかったので、虫にかまれて息絶えました(使徒 12:21~23)
4. 神が、ご自身を現わして、神の力ある業を示すために、病気を許された(ヨハネ 9:3)
☞ 神の目的が何であるか、私たちに理解できようときまいと、すべての病気は、全能の神が許されたことです。

罪 sin → 四つの非

- I 罪とは、イエス・キリストを信じないことです（ヨハネによる福音書 16：9）。
 - ヨハネによる福音書 16：9 **罪 sin** については、**彼らが私を信じないこと**（新共同訳）。
- II 罪とは、法に背くことです（ヨハネの手紙一 3：4）。
 - 罪を犯す者は皆、法にも背くのです。**罪とは、法に背くことです**（新共同訳、以下同）。
 - すべて罪を犯す者は、不法を行う者である。罪は不法である（口語訳）。
 - 罪を犯す者は皆、不法を行っています。罪とは不法のことです（聖書協会共同訳）。
 - Whosoever committeth sin transgresseth also the law: for sin is the transgression of the law（欽定訳）。
- III 罪とは、なすべき善を知りながら、それを行わないことです（ヤコブの手紙 4：17）。
 - 人が**なすべき善を知りながら、それを行わないのは、その人にとって罪です**。
 - 人が、なすべき善を知りながら行わなければ、それは彼にとって罪である。
 - だから、なすべき善を知りながら行われないなら、それはその人の罪です。
 - Therefore to him that knoweth to do good, and doeth it not, to him it is sin.
- IV 罪とは、信仰に基づいていないことすべてです（ローマの信徒への手紙 14：23）。
 - 疑いながら食べる人は、確信に基づいて行動していません。確信に基づいていないことは、すべて罪なのです。
 - しかし、疑いながら食べる者は、信仰によらないから、罪に定められる。すべて信仰によらないことは、罪である。
 - しかし、疑いながら食べる人は、罪に定められます。信仰に基づいていないからです。**信仰に基づいていないことはすべて、罪なのです**。
 - And he that doubteth is damned if he eat, because he eateth not of faith: for whatsoever is not of faith is sin.